

# 再発防止の徹底を

平成28年度は、NPOへの委託事業などで不適切な事務が大きな問題となった。決算審査でも、道路改良工事で新たに不適切な事務が明らかになった。こうした町政の緩みを正すため、決算審査特別委員会で協議した結果、再発防止の徹底を求める決議を行うことになり、本会議で全会一致で可決した。



工事完了の遅れた町道

## 不適切な事務処理について再発防止の徹底を求める決議

平成28年度は、NPO法人との契約に関する問題、個人用住宅等改善助成事業の事務処理に伴う問題など、町民の行政に対する信頼を失墜させる多くの事案が発覚した年になった。

平成28年度決算審査では、これに加えて、道路改良工事の一部に、繰越明許を怠る不適切な事務処理も見受けられた。

町民の行政への信頼を取り戻すためにも、今後二度とこのような事案が発生しないよう、改善努力、そしてその徹底を求めるものである。以上、決議する。

# 一目でわかる 審議結果

8月臨時会  
9月定例会  
提出議案

## ○賛否の分かれた議案

9月定例会

○は賛成、×は反対あるいは保留

議案	森本貴之	池田幸恵	門脇輝明	加藤紀之	大原広巳	大杖正彦	米本隆記	大森正治	野口昌作	近藤大介	西尾寿博	吉原美智恵	岡田 聡	野口俊明	西山富三郎	結果
平成28年度大山町一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	×	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	賛成12人認定
平成28年度大山町住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	賛成14人認定
核兵器禁止条約に調印することを唯一の被爆国・日本の政府に求める意見書の提出について	×	○	×	○	×	×	×	○	×	○	×	×	×	×	○	賛成5人否決

## ○全会一致で可決・同意の議案

8月臨時会 専決処分の承認（1件）、工事契約（1件）、補正予算（1件）

9月定例会 条例（1件）、決算認定（15件）、補正予算（8件）、工事契約（1件）、物品購入契約（1件）、意見書（1件）、決議案（1件）

議案の採決は、杉谷洋一議長を除く15人で行います。